

内定者の声

～令和5年度入省予定 一般職事務系(高卒者試験)～



写真:フクギ並木(鹿児島県大島郡大和村国直)

はじめに

この度は「内定者の声」を手にとっていただき、ありがとうございます。

本書は、令和5年度入省予定の一般職事務系（高卒者試験）の内定者が、環境省の志望動機、公務員試験の勉強方法、面接対策について自身の体験を基に、内定までの過程をまとめたものです。

本書を手にとっていただいている方の中には、公務員試験を受験予定の方、国家公務員や一般職事務系を志望されている方、環境省を志望されている方など様々だと思います。「内定者の声」を通して、環境省に興味関心を持っていただくこと、受験者の皆様に有益な情報をお届けすることを目的に、内定者の体験談を掲載しておりますので、是非ご活用ください。

本書が皆様の進路選択のご参考となれば幸いです。

令和5年度環境省入省予定
一般職事務系(高卒者試験)内定者一同

目次

○はじめに（内定者一同）	・ ・ ・ P2
○目次	・ ・ ・ P3
○第一部 基礎情報	・ ・ ・ P4
○第二部 内定者プロフィール	・ ・ ・ P6
○おわりに～環境省志望者へのメッセージ～	・ ・ ・ P11

第一部 基礎情報

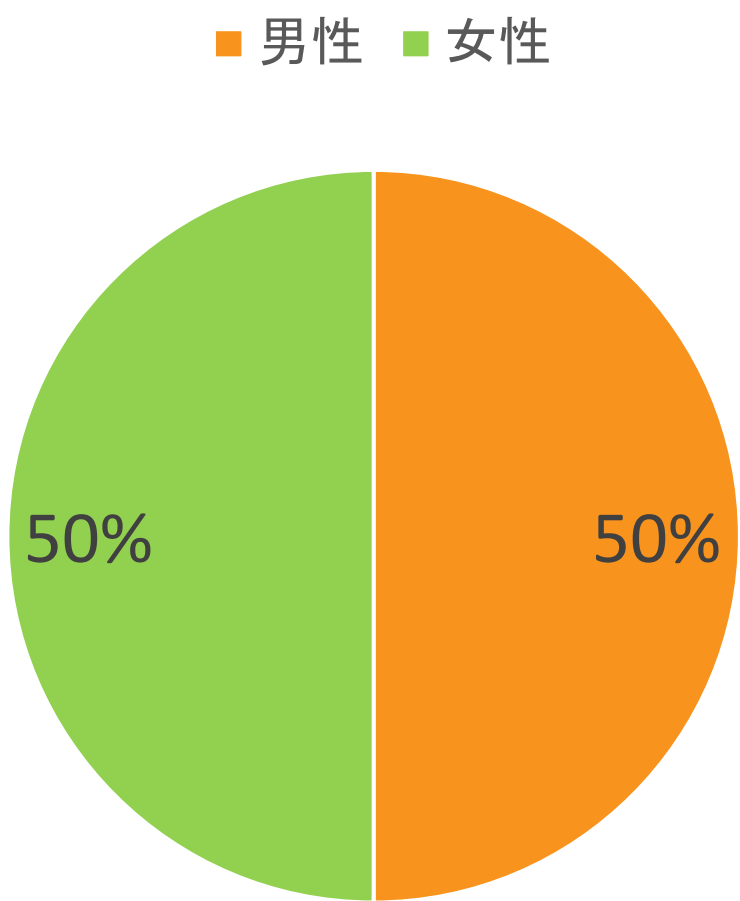
①R3年度試験スケジュール

日程	内容
令和4年 5月6日～	受験案内がHP掲載される（人事院）
6月20日～6月29日	インターネットによる受験申込
9月4日	第1次試験
10月6日	第1次試験合格発表
10月7日、11日、12日	環境省官庁訪問（※）
10月12日～10月21日	第2次試験（人物）
11月15日	最終合格発表
11月17日	採用面接→内定式

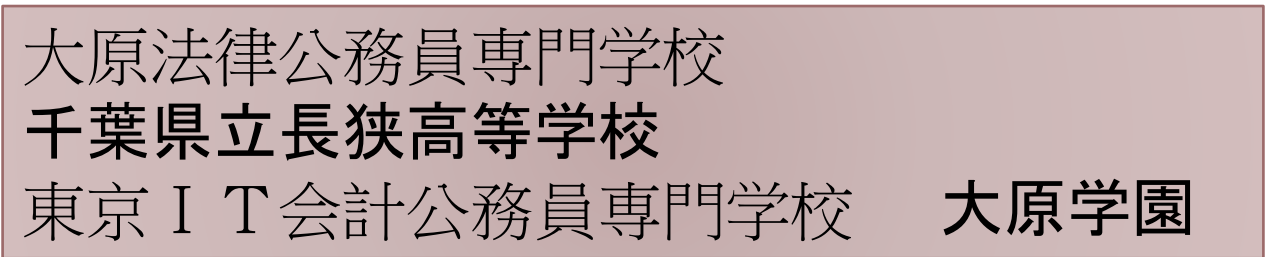
※ 官庁訪問の予約受付は人事院の第1次試験合格発表数日前に開始。
実施方法はWEB面接が基本。

②内定者基礎データ集

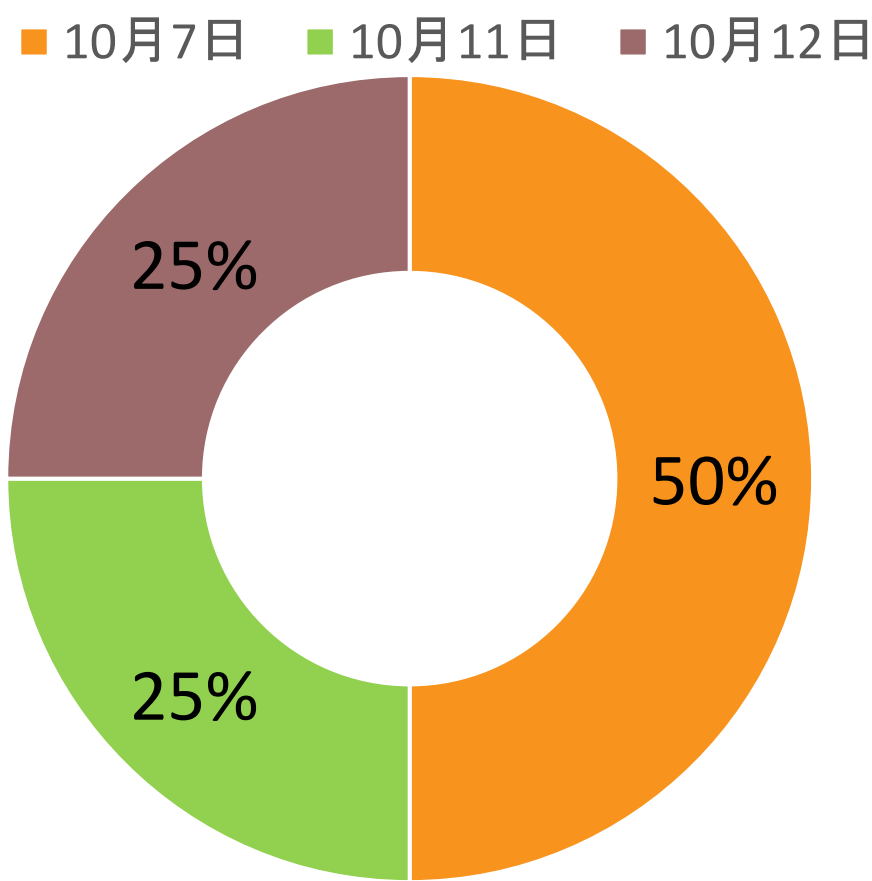
男女比



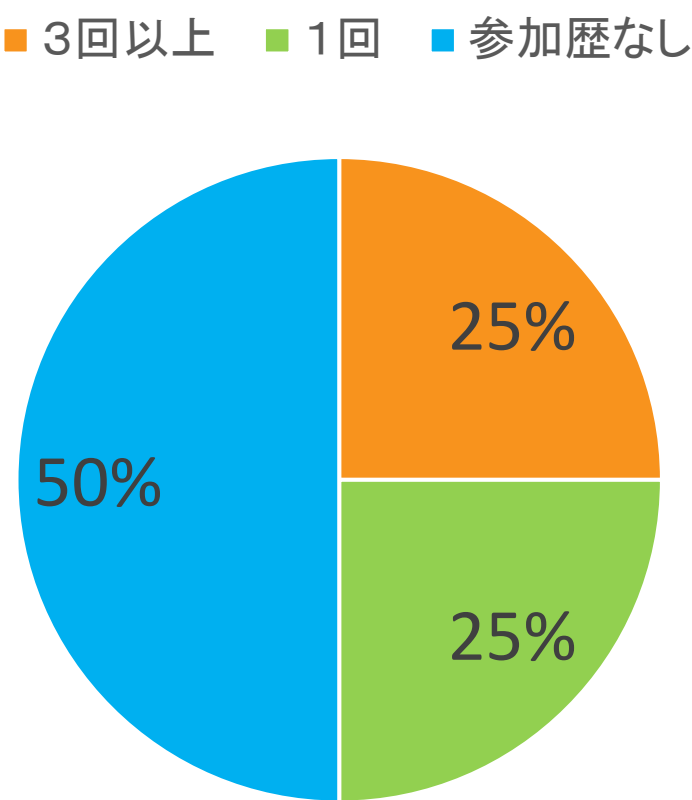
最終学歴



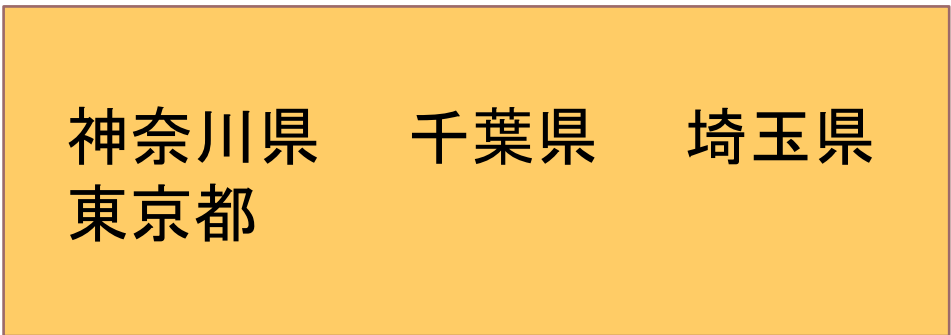
官庁訪問日



説明会参加回数



出身地



第二部 内定者プロフィール

ここからは一般職事務系（高卒者試験）内定者4名が環境省志望動機や公務員試験勉強方法・面接対策について、自身の体験に基づいて記述しています。
ぜひ、ご覧ください！

内定者 A

【出身地】神奈川県

【最終学歴】専門学校卒業見込み

【趣味／特技】映画鑑賞

志望動機

私が環境省を志望した理由は私自身自然が好きなのとニュースでよく環境問題について見ることがありこのままではいけないなと考えるようになりそれらの事から環境省がベストだなと考え志望しました。

勉強方法

・基礎能力試験

公務員の専門学校に行ってたのでその日に習った場所を夜に復習してまた朝にも習ったことを思い出すなどのことをしてました。当日に向けてコツコツやるのが大事だと思います。

・面接＆官庁訪問

(面接)

民間と公務員の違いと地方公務員と国家公務員の違いそれらを意識して面接で話すことを用意しました。環境省志望ということもあり環境問題のニュースについても質問されてもいいように最新のニュースには目を通してました。後は、自分の長所を経験談と混ぜてどれだけ上手く話せるか凄い考えてました。

(官庁訪問)

何故環境省に入りたいか入ったら何をしたいか。それもととても大事ですが、それだけではダメだと思い自分は凄く熱意を込めて話をしていました。

・内定までの過ごし方、心がけた事

自分は入省までの慣らしではないですが1日のアルバイト時間を朝から夜まで働けるように伸ばしました。また休みの日を友達と沢山遊びました。後はニュースをよく見て自分はこれらの仕事に携わるんだという気持ちを日々持つように心がけました。

アドバイス

基礎能力試験はもうコツコツ努力していく事が必要なのでやる時はちゃんとやる。休む時は休むなどON/OFFをハッキリさせることが大事です。面接はメンタルを強く持つことです。後は第1志望だけでなく様々な試験に受けることも大事です。様々な仕事内容を見て興味を持ったところだけでもいいので色々受けてみて下さい。

公務員合格は大変ものではありますが皆様諦めず強い意志を持って頑張ってください。ご健闘お祈りします。

内定者B

【出身地】埼玉県

【最終学歴】専門学校卒業見込み

【趣味／特技】バスケットボール、プラモデル制作、サウナ

志望動機

私は日本の豊かな自然を残す為、自然を守る業務に関わりたいと思い環境省を志望しました。自然環境への関与は今や国際社会から政府へ科せられた義務であり、皆様の理解と協力が無ければその実現は難しいです。私は全国、全世界に存在する環境の保全に責任感と義務感をもって取り組み、100年後も変わらぬ美しい自然環境に感動して貰いたいと思い志望しました。

勉強方法

私は公務員を目指す専門学校に通っているのですが基本的には学校のテキストや課題を主にやっていました。適性検査も毎日やることで苦手意識を無くしていききました。分からない所は無理に今の教科書を使うのではなくわかりやすい高校生の時の教科書等も使うことで理解するまでの時間を短縮する事で効率よく勉強していました。過去問で自分の得意な所、苦手な所を洗い出す事も大切だと思います。

面接対策

自分が何を考え何をしたいのかをしっかりと言葉にすることが大切だと思います。面接というどうしても学校生活やアルバイトのエピソードに力を入れがちになってしまいましたが私は『ここに入って何がしたいか』も同じくらい大切だと考えています。志望動機や自己PRをしっかりと覚え、大きな声でハキハキと喋る事を心がけていました。髪型や服装も込での面接なのでしっかりと意識しておく事が大事だと思います。

最後に

仮に自分が本命としている試験でなくても受験する事はとても重要だと思います。いくら思っても緊張はしてしまうので場数を踏んで慣れることが大切です。公務員試験はとても難しく、時には折れてしまう時もあるかもしれませんが。ですが諦めずに頑張れば必ず良い結果になります。辛い時は親や担任の先生、友達等を頼ってみる事も必要だと考えます。長々となってしまいましたがこれを読んでいる皆様の就職活動がより良いものになるよう願っております。

内定者C

【出身地】千葉県

【最終学歴】高等学校卒業見込み

【趣味/特技】イラストを描くこと、アニメ鑑賞、読書

志望動機

私が環境省を志望した理由は、高校の総合的探求の時間に、SDGsに関する探究活動を学年全体で行ったことがきっかけです。探究活動の中で、日本や世界には解決すべきあらゆる問題があることを知ったとともに、海洋に関する問題について興味関心を持ちました。そこで環境省の他省庁と行っている政策を知り、このような政策のサポートをすることで日本の自然を守りたいと考え、志望しました。

勉強方法・面接対策

・基礎能力試験

私は特に塾には通っていませんでしたが、公務員専門学校から講師を招いたセミナーが高校の方で度々行われており、また公務員試験模試も行われていたので、まずはそれに積極的に参加しました。夏休みは模擬試験がなかったので、専門学校の講師の方が地元の公民館で開いていたセミナーに参加していました。セミナーのない日は、買っておいた過去問問題集を使って、過去問をとことん練習しました。

・面接＆官庁訪問

(面接)

学校の先生に頼んで面接練習をしました。それ以上に私が取り組んだことは、本番に聞かれるかもしれない質問をできる限り全て対策したことです。

(官庁訪問)

・内定までの過ごし方、心がけたこと

パソコンの使い方が個人的におぼつかないと感じていたので、放課後や自由登校期間を利用し、WordとExcelの使い方を先生に指導して頂きました。

アドバイス

教養試験、面接問わず、練習を沢山することで自信をつけていきました。説明会に私は参加していませんでしたが、1度は参加した方がいいと思います。自分で調べるよりもはるかに省庁のことを知ることができ、また志望省庁へ熱意や興味があることをアピールできる場にもなると思います。国家公務員試験合格は簡単なことではないですが、少しずつしかし着実に積み重ねていけば必ず良い結果が待っていると思います。皆様のご健闘をお祈りしております。

内定者D

【出身地】東京都

【最終学歴】専門学校卒業見込み

【趣味/特技】大学駅伝観戦、フィルムカメラ

志望動機

育った環境から日本の良い自然や環境の魅力を守ることに携わりたいと考えるようになりました。その上で、様々な環境問題に対して、広く携わることができる環境省で自然や環境の保全や形成に携わりたいと思い志望しました。

勉強方法・面接対策

・勉強方法

基礎能力試験では2年制の専門学校に通っていたので、学校での授業やテスト、課題を中心に勉強を進めていました。1年目に授業やテスト、課題を通して基礎を定着させ、2年目から模試や過去問に取り組みました。模試や過去問では時間を意識して解くこと、間違えた問題の復習、得意分野と苦手分野を分析し、自分が得意とする分野では必ず点が取れるように意識していました。また、適正試験では過去問を中心に1年目の秋から試験本番まで1日1回から3回、解くようにしていました。

・面接対策

基礎能力試験と同じく学校を中心に繰り返し面接練習を行いました。公務員を志望する理由やなぜ国家公務員なのか、自己分析など、面接カードを中心に様々な質問を想定しながら自分の言葉で話す練習を繰り返し行いました。また、官庁訪問ではやりたい仕事を明確にし、他省庁ではなく環境省を志す理由を明確にしました。

おわりに

最後まで読んでいただき、ありがとうございます。
本書は今年度の内定者がどのように試験対策に取り組み、どのような思いをもって環境省を志望したのかを紹介しています。「内定者の声」を通して、環境省に対する理解を深め、興味関心を持っていただき、進路選択に役立てていただけたら嬉しく思います。
皆様が納得できる就職活動ができるよう内定者一同、心から応援しております。そして、皆様にお会いできることを楽しみにしております。

令和5年度環境省入省予定
一般職事務系（高卒者試験）内定者一同

※環境省について

環境省職員には総合職と一般職があり、それぞれ事務系、自然系、理工系にわかれています。

この冊子は令和5年度環境省入省予定 一般職事務系（高卒者試験）内定者一同が作成しています。
採用に関する情報に関しては下記 HP を参照ください。

○環境省HP

<http://www.env.go.jp/>

○環境省採用・キャリア形成支援情報 HP

<http://www.env.go.jp/guide/saiyo/index.html>